

令和7年度(2025年度)
京都市立芸術大学大学院音楽研究科入学試験
西洋音楽史

以下の4つの語群から最低2つずつ、合計10となるように選択し、簡潔に説明しなさい。人物名や作品名を選んだ場合は、西洋音楽史上の重要性についても触れること。解答用紙には、必ず選んだ語群のアルファベットと番号を記すこと。

語群 A

1. ムシカ・フマーナ
2. Ut, Re, Mi, Fa, Sol, La
3. ペロティヌス (ペロタン)
4. フォーブルドン
5. ミサ曲《パンジェ・リングァ》
6. マルティン・ルター

語群 B

7. ハインリヒ・シュッツ
8. 「ハイドン四重奏曲 (ハイドン・セット)」
9. 《奥様女中》
10. リトルネッロ形式
11. フランス風序曲
12. クリストフ・ヴィリバルト・グルック

語群 C

13. ベドルジハ・スメタナ
14. 《牧神の午後への前奏曲》
15. セシリア主義 (セシリア運動)
16. 無限旋律
17. ビーダーマイヤー
18. 《カヴァレリア・ルスティカーナ》

語群 D

19. 多様式主義
20. ジェルジ・リゲティ
21. セルゲイ・プロコフィエフ
22. 《易の音楽》
23. トータル・セリー
24. MIDI

京都市立芸術大学大学院音楽研究科 修士課程 共通科目試験 日本音楽史

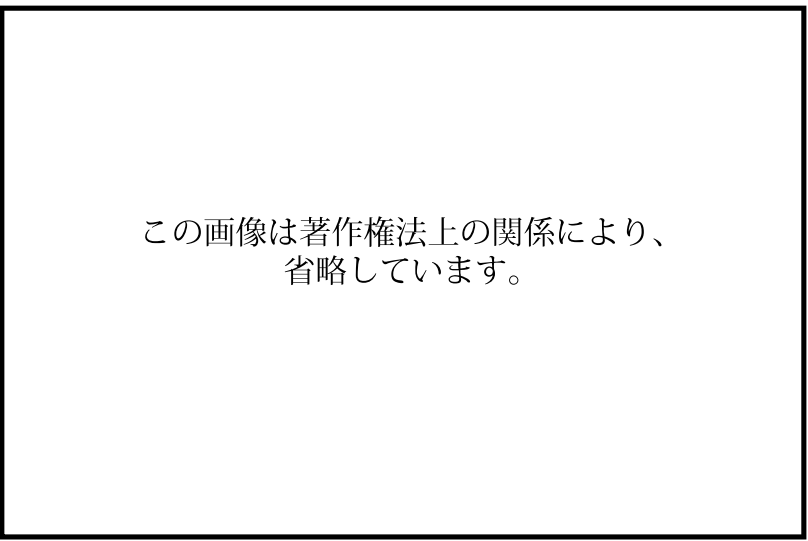
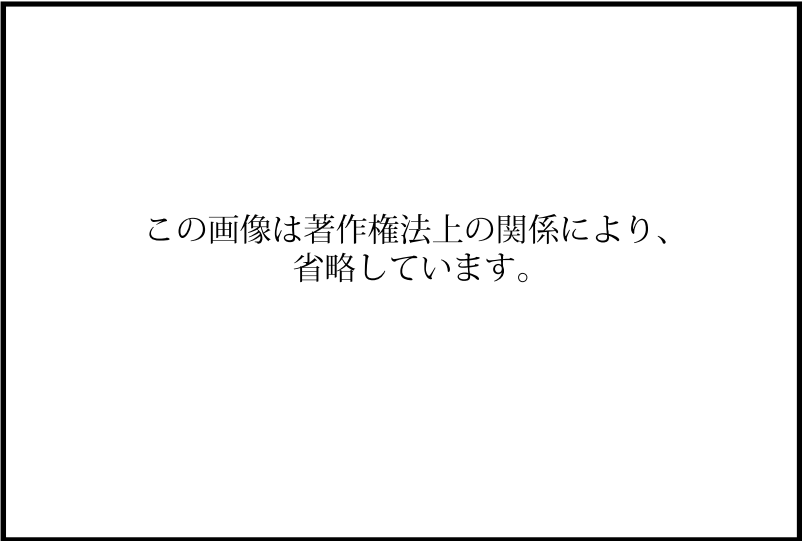
I) 日本の江戸時代（1603-1868）の音楽年表です。1～10 の（ ）にあてはまる語を、以下の語群Ⅰから選びなさい。

寛永 3 年（1626）	後水尾天皇二条城行幸に際して、途絶えていた雅楽の歌曲のジャンル（ 1 ）が再興される。
寛永 19 年（1642）	三味線組歌の琉球組を作曲したとされる（ 2 ）が亡くなる。
承応 2 年（1653）	二代将軍秀忠や有力大名から篤い待遇をうけ、能の流派（ 3 ）を創設した七太夫長能が亡くなる。
寛文 4 年（1664）	一節切尺八・こと・三味線の入門独習書（ 4 ）が刊行される。
貞享 2 年（1685）	箏の段物や組歌という形式を確立させ、《六段》などを作曲したことで知られる（ 5 ）が亡くなる。
元禄 5 年（1692）	日本で初めて「平均律」理論に言及した、中根元圭の楽律書（ 6 ）が刊行される。
延享 4 年（1747）	語り物の浄瑠璃の 1 ジャンル（ 7 ）が、豊後節をもとにして創始される。
明和 8 年（1771）	尺八曲の整理を行い、全 36 曲の本曲を制定した（ 8 ）が亡くなる。
文化 11 年（1814）	歌舞伎の伴奏音楽として発展した豊後節系浄瑠璃の 1 ジャンル（ 9 ）が創始される。
嘉永元年（1848）	手事物曲に優れた箏の手付を作曲し、替手式箏曲を発展させた（ 10 ）が亡くなる。

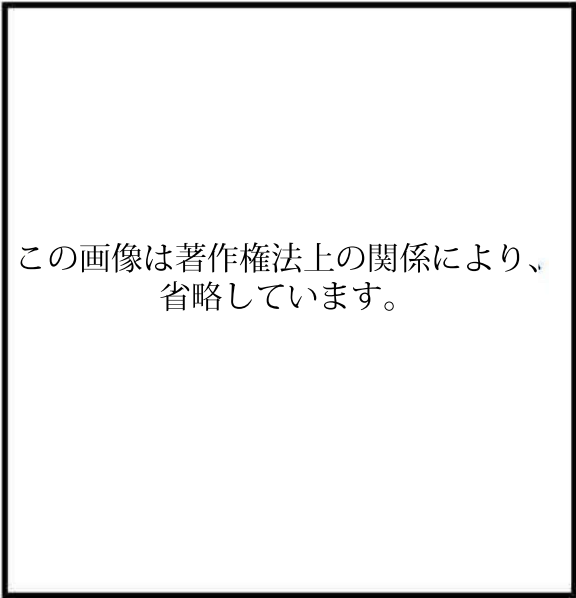
語群Ⅰ

石村検校 八重崎検校 八橋検校 黒沢琴古 滝沢馬琴 法燈国師
管絃音義 律原発揮 俗楽旋律考 糸竹初心集
浪花節 清元節 常磐津節 端唄 歌合 催馬楽
生田流 喜多流 四条流

II) 次の①～⑤の画像をみて芸能ジャンル名を語群Ⅱから選びなさい（重複選択可能）。
また、画像の中の a～f について、簡潔に説明しなさい。

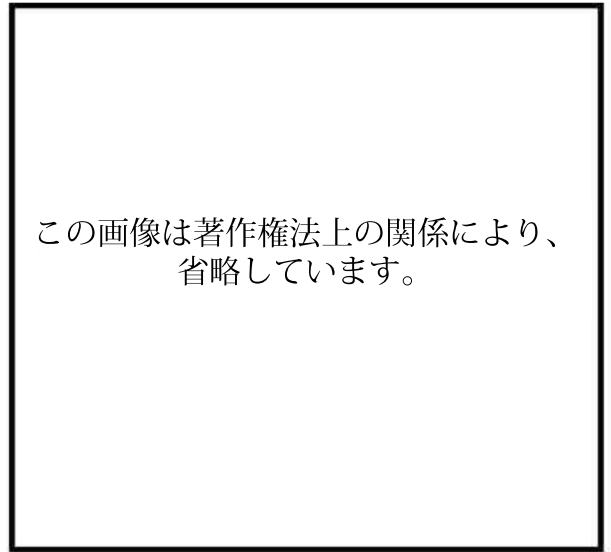


㉓



この画像は著作権法上の関係により、
省略しています。

㉔



この画像は著作権法上の関係により、
省略しています。

語群 Ⅱ

文楽 三韓楽 雅楽 能 郢曲 平曲 三曲 筑前琵琶 狂言 地芝居

Ⅲ) あなたが興味のある日本の音楽※をひとつあげて、その歴史について、あなたが知っていることを述べてください。

※ ここでの「日本の音楽」は、1945 年以前に日本で成立した音楽、あるいは、1945 年以前に外国から日本にもたらされて
日本国内において享受された音楽に限定します。